



三条北ロータリークラブ週報

2017-2018年度

国際ロータリー会長：イアンH. S. ライズリー「ロータリー：変化をもたらす」

第2560地区ガバナー：新保 清久「クラブと地区の変革をめざそう」

—MakingADifference in Club and Our District—

三条北ロータリークラブテーマ

「ロータリーの魅力を再確認し、ともに変化をもたらそう」

会長：渋谷 義徳

幹事：石黒 隆夫

SAA：松山 浩仁

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL:34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

AD:north@sanjo-nrc.org

HP:http://www.sanjo-nrc.org



例会日 2017. 8. 1

累計No.1464 当年No.5

本日の行事：

「新保清久ガバナー公式訪問」

- ◆本日の出席：65名中50名(内記帳3名)
- ◆先々週の出席率：65名中51名 78.46%
(前年同期 92.31%)

◆本日のゲスト：

第2560地区ガバナー 新保 清久 様
地区幹事 丹治 芳子 様
第四分区ガバナー補佐代理 丸山征夫 様

◆先週のメイクアップ(敬称略)

7月27日三条東RC 田中耕太郎
大野新吉、石川友意
山崎 勲、樋口 勤
米山忠俊、小林繁男
28日吉田RC 岡田 健
29日会員増強セミナー(新潟)
丸山 勝
29日川瀬ガバナースタッフ会議
渋谷義徳、石黒隆夫
石川勝行、金子太一郎

* 本日の配布書類等

- ・ No.1463 週報
- ・ 現況報告書

会長挨拶：渋谷義徳会長



皆さんこんにちは。いつもと違う時間帯にかかわらず、出席をいただきありがとうございます。長岡まつりが始まり、三条夏まつり、新潟まつりも週末に行われ、夏本番を迎えます。梅雨が

明けたかどうかははっきりしませんが、暑さはいよいよ耐えがたくなっています。体調管理に気をつけて、暑さを乗り切りたいと思っています。

7月29日(土)川瀬ガバナー年度ガバナースタッフ会議が開かれました。ガバナースタッフ及びホストクラブ会長幹事、コホストクラブの会長幹事の顔合わせと懇親を目的として開かれたもので当クラブからは、副実行委員長として金子直前会長、会計監査として石川勝行会員と石黒幹事と私の4人が出席しました。みんなで一致団結して、川瀬ガバナーに協力するのだと、大いに盛り上がったことを報告します。

本日は新保清久ガバナーの公式訪問を受けております。新保ガバナー、丹治地区幹事、丸山補佐代理、今日一日よろしくお願ひ申し上げます。この後の例会、クラブ協議会がスムーズに進みますことを念じて、挨拶をおわります。ありがとうございました。



幹事報告：石黒隆夫幹事



- ・地区ライラ委員長より 第17回ライラ研修のご案内
期日 2017年10月14日(土)・15日(日)
会場 ロイヤル胎内パークホテル

- ・ロータリー財団委員長より

補助金オリエンテーション開催のご案内

日時 8月27日(日)10:00～ 会場 ホテルオークラ新潟

財団セミナー開催のご案内

日時 8月27日(日)12:00～ 会場 ホテルオークラ新潟

・地区国際奉仕委員長より 国際奉仕フォーラム開催のご案内

日時 8月26日(土)13:00～ 会場 ホテルオークラ新潟

・新保ガバナー事務所より 夏期休日のご連絡

8月11日(金)～8月16日(水) 緊急連絡 丹治地区幹事

・川瀬ガバナーエレクトより ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

三条市神明町 2-1-305

*******ロータリー財団ボックス1日現在累計99,000円*******

◆新保ガバナー公式訪問を記念して、BOXを回し、皆さんにご協力頂きました。

*******米山奨学ボックス1日現在累計185,000円*******

中條 耕二君 新保ガバナー、丹治地区幹事、丸山ガバナー補佐代理を心から歓迎します。ゆっくり楽しんで下さい。

◆新保ガバナー公式訪問を記念して、BOXを回し、皆さんにご協力頂きました。

*******ニコニコボックス1日現在累計109,000円*******

(新潟万代RC) 新保清久ガバナー・丹治芳子地区幹事 敬愛申し上げている中條パストガバナーを輩出された三条北ロータリークラブへガバナー訪問に参りました。宜しくお願い申し上げます。

(三条南RC) 丸山征夫ガバナー補佐代理 本日は新保ガバナー公式訪問に加えて頂き有難うございます。新保ガバナー、丹治地区幹事皆様よりいろいろ勉強させて頂き、渋谷年度の立派なスタートとなることを祈念致します。

渋谷 義徳君 ガバナー新保清久様、公式訪問有難うございます。丹治地区幹事ようこそ三条北クラブへお出で下さいました。よろしく願い申し上げます。

中條 耕二君 新保ガバナー、丹治地区幹事、丸山ガバナー補佐代理 歓迎します。

佐藤 弘志君 新保ガバナー丸山ガバナー補佐代理、丹治地区幹事よろしくご指導お願いします。

石丸 進君 //

澗岡 茂君 新保ガバナー公式訪問を記念して

佐藤 義英君 新保ガバナーご指導、よろしくお願い致します。

石川 一昭君 新保ガバナーようこそ。ご指導宜しくお願い致します。

外山 晴一君 //

高橋 彰雄君 新保ガバナーご苦労様です。

落合 益夫君 新保清久ガバナーご指導よろしくお願い致します。

石川 友意君 新保ガバナーを歓迎して!!ご指導よろしくお願い申し上げます。

大野 新吉君 //

吉田 文彦君 新保ガバナーの公式訪問に感謝して。

本間建雄美君 新保清久ガバナー公式訪問歓迎して。ご指導よろしくお願い致します。
ニコニコBOXにご協力有難うございます。今後ご協力よろしくお願い致します。

山崎 勲君 BOXに協力

羽賀 一真君 新保ガバナーようこそいらっしゃいました。当クラブでは伝統的にニコニコボックスの月間ベストコメント賞というものをしております。

*7月のコメント賞は武田恒夫会員です。



本日の行事：「新保ガバナー公式訪問」



R I 第 2560 地区ガバナー新保清久様（新潟万代RC）

三条北クラブの皆様こんにちは。ガバナーの新保清久と申します。

所属クラブは、新潟万代RCです。

万代クラブの会員数は、40名（内女性会員5名）。毎週月曜日の18:30~19:30にホテルオークラ新潟で例会を行なっています。

1993年（平成5年）創立で、今年度は、創立25周年です。柴野俊子クラブ会長、堂本真由美幹事の女性コンビで運営しています。

機会がありましたらメイクアップに来て頂ければと思います。

本日の講話は、私が22・3分で残りを丹治幹事が地区事務所の固定化のことや地区大会などのご案内をさせていただきます。

さて、今年の1月にサンジェゴの国際協議会に行き研修を受けて参りました。

1週間にわたり、毎日、午前中と午後には本会議と分科会があり、いろいろなテーマについて日本人の研修リーダーから教えていただきました。本会議や食事の際には、各国のロータリアンと片言の英語や握手などで身近に接する機会を得まして、あらためてロータリーは、世界につながっていることや世界中で有益な奉仕活動を行っていることを知りました。

ちなみに約540名のガバナー（エレクト）のうち女性ガバナー（エレクト）は、100名を超えていました。

イアンH.Sライズリー会長の年度テーマは、「**ROTARY: MAIKINNG A DEFFERENNCE**」

「ロータリー：変化をもたらす」です。

イアンH.SライズリーRI会長は、「ロータリーは、ポリオプラスに代表されるように、長年にわたり世界中で困っている人たちに支援、奉仕を行い、世の中を変化（改善）させてきました。

これからは、ロータリー公共イメージと認知度の向上にもっと力を入れること。クラブの多様性を進めて若い会員、年配者、女性会員の入会に努めること、IT化を進めること、また財団への寄付増進、平和センターへの理解と協力に努めて欲しい」と私達ガバナーエレクトに向かって要請されました。

新保年度の目標は、

「地区とクラブで変革を起こそう」です。

RI会長のテーマの下、多様な会員の増強と中長

期の戦略計画の策定、IT化の推進を奨励して、地区並びにクラブの活性化を目指したいと思えます。

そのために地区は、地区組織を見直し、会員増強委員会、戦略計画推進委員会の新設、広報・公共イメージ向上委員会を強化してクラブ支援に取り組みます。

その他、今年度よりガバナー事務所の運営は、地区事務所とガバナー事務所に分離して活動することになります。

さらにRI会長の国際協議会での提案を受けて、各クラブのご協力の上、新潟県内に会員数分の植樹に取り組む活動により公共イメージ向上に努めます。

国際協議会で提案されたイアンH.Sライズリー現会長からの地球の環境保護のための植樹についてご紹介します。

「新ロータリー年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの間に、各会員につき少なくとも1本の植樹をするよう、全てのロータリークラブにお願いしたいと思います。この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。ただ、私はそれよりもっと大きな影響があると願っています。それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、私達が住み、頼っている地球そのものを救う責任がロータリーにあると、私達が気づくことです。」と述べています。さらに「ロータリーでは、一人では出来ないことも力を合わせれば実現できると、私達は知っています。このことが、ロータリーのあらゆるレベルに当てはまる、奉仕の土台となる理念です。私達は、皆、一つのチームにならなくてはけません。私達を結び付けているのは、ロータリーを前進させ、その未来を末永く守るという共通目標です。

このチームワークと協力の精神を忘れずに地区に戻って実践してください。

ロータリーが奉仕活動で知られ、成長・存続し、ますます力をつけながら地域社会に、国に、そして世界に「変化をもたらす」ことができると信じましょう。」と述べております。

さらについて先日も、イアンH.Sライズリー会長から、是非、持続可能性のある奉仕活動として植樹を実行してくださいとメールがきてハッパをかけられております。

先週の土曜日に会員増強セミナーがありました
が、水野パストガバナーから講演して頂
きました。

「クラブが会員基盤を強化するには」

- ①より大切なことはクラブのビジョンの構築。
短期的な増強政策から中長期的持続可能な政
策へ。
 - ②新会員の勧誘と維持（退会防止）に努める。
 - ③クラブの刷新性、活性化、意識改革
（自主的に実行する）
 - ④IT化の推進と利用
- ◎クラブの活性化を促進するもの
ロータリー精神の高揚、活発な委員会活動、
親睦活動

◎クラブの活性化を損なうもの

会員数の減少、例会のマンネリ化

柔軟性を取り込むとは、

会員数に応じた組織改革（CLP）

入会金、会員経費の見直し、やる気を出すた
めに小人数グループでの話し合いクラブにふさ
わしい奉仕活動、例会日、時間の見直し等々の
見直しが必要

米山記念奨学会とロータリー財団についてお
話をしたいと思います。

米山奨学生と会話をしますと、米山奨学生に
選ばれて、奨学金のお陰で生活費の心配なく勉
強や研究が出来るようになるだけでなく、カウ
ンセラーやその家族、また世話クラブのメンバ
ーと交流できて、日本人のことや地元のことを
理解できたと笑顔で喜ぶ声をよく聞きます。

奨学生の出身国との相互理解や国際親善の役
に立っていると少なからず実感できます。

ところがロータリー財団は、ポリオ撲滅への寄
与とか地区補助金、グローバル補助金を使用し
ての国内外での奉仕活動は人々の健康や生活の
改善に大いに役立っていることを知っていますが
身近に感じる機会は少ないのではと思います。
私は、昨年11月に東京駅に隣接するJ Pタ
ワー（KITTEビル）で開催されたロータリー
学友会主催のロータリー財団100周年記念事
業に参加して参りました。当日は、会場に入れ
切れないくらいの盛況で、その会場で緒方貞子
さんが、ジョン・ジャームRI会長から「学友世
界人道奉仕賞」の授賞式も予定していました。

しかし緒方さんに緊急に国連関係者との打ち合
わせが入り、やむなく代理受賞となりましたが、
その後のシンポジウムでは、国連やNGOに
所属してエルサレムやシリア、アフリカなどの
国際紛争地域で食料や医療品の配布などで活躍
されている元国際親善奨学生や元平和フェロー
の日本人女性5名から、大変危険で厳しい状況
の中での人道的支援活動の様子をお話して
いただきました。ちなみに司会は、国際親善奨学
生であったNHKワールドニュース部編集長の女
性でした。

お話の中で、緒方貞子さんの元部下で、現在は、
国連で軍縮担当のトップの中満 泉さんのお話
が印象に残りました。

「今思えば、私がこのような平和活動のお仕事
についてしたのは、ロータリーの国際親善学生に選
ばれて1年間、アメリカに留学できたからです。
それから30年経ち、今の仕事ができるようにな
りました。人が育つには、10年、20年、30年
の時間がかかります。ロータリアンの皆様に心
より御礼申し上げます」私は、この一言を聞いて、
初めて、ロータリー財団は、世界の平和に
貢献していると信じる事が出来ました。

どうかこれからも国際平和、国際親善につな
がる米山、ロータリー財団へのご寄付を宜しくお
願います。

最後になりますが、シカゴロータリークラブが、
1905年2月23日に誕生して以来、ロータリー
は、112年の歴史の中で、会員と地域社会の変
わりゆくニーズに対応しながら成熟、発展をし
てきました。約35,000クラブ、120万人の会員
を擁する世界有数の奉仕団体となったにもか
かわらず、国際ロータリーは、「時代に追いつき、
時代に適合して、将来の準備をする」ために
2016年度の規定審議会でもクラブ運営に大幅な
柔軟性を認めました。私達は、ロータリーが大
きく変わる時期に直面しております。私達が抱
いてきたロータリー観とある意味変わりつつあ
るロータリーについて大いに皆様と意見交換
したいと思っております。

地区目標、数値目標の達成にご協力の程お願い
申し上げますとともに貴クラブのご発展、会員
各位のご健勝を祈念申し上げます。

ご清聴有難うございました。



RI第2560地区幹事 丹治芳子様（新潟万代RC）

先ほどもお話ししましたが、私
共が大変敬愛申し上げます、中
條パストガバナーを輩

出されたクラブという事で非常
に緊張感を持って参りました。

中條パストガバナーにはいろ
んな場面で助けて

頂き、ご指導頂いております。又、写真も沢山頂き、大変感謝申し上げます。少し時間を頂きましたので2つお話しさせていただきます。

1つは地区大会について
地区大会は10月28日・29日の2日間新潟市のホテルオークラと朱鷺メッセを使い、行ないます。29日の全員が集まる大会では記念講演として新潟市出身、芥川賞作家 藤沢周氏の講演があります。アトラクションは江戸御輿連合の木遣り、纏を企画しておりますので、皆様の参加をお願い申し上げます。内輪話を申し上げますと、朱鷺メッセを借りるには大変な料金がかかり、1200名の参加を頂かないと、赤字になるという厳しい数字が出ております。是非クラブ会員数の60%の参加登録をお願いします。

又、次年度は川瀬年度ですので皆様方もコホストとして参加されると思いますが、その参考にして頂く為にも是非々々多数の参加をお願い申し上げます。

2つめは地区事務所固定化について少しお話し申し上げます。

6月末に田中ガバナーからクラブ会長宛に「地区事務所固定化について」という文書が発信され新潟市に決まりましたと記載されています。どうして決まったのかという、質問も受け、できるかぎり説明させて頂いております。

ガバナー月信に「**地区事務所固定化について**」・・・その経緯と進捗 という事で掲載しております。これをご覧頂くどうして新潟に決まったのかが良くわかり頂けると思いますので是非ご覧下さい。

田中ガバナー年度で作業部会が設置されいろんな分野で検討し、部会の報告を受け聞き取り調査が行なわれました。

クラブ協議会 進行：石黒隆夫幹事

各委員会より、事業計画等の発表及び質問をして頂きましたが、ガバナーからのご指導のみを掲載致します。

クラブ奉仕A 先ほどもお話し致しましたが、まさかガバナーになるとは思ってもみなかったもので、勉強もして来ませんでした。今、皆さんと一緒に勉強させて頂くという気持ちで訪問させて頂いております。

クラブ内の活動も大事ですが、地区の奉仕活動等に参加することによってまた違うロータリーの魅力が解ってくると思います。

新潟市、長岡市、三条市が候補地でした。この候補地についてのプラス面、マイナス面を検討しました。実はライオンズクラブが三条市に地区事務所があるのでそこも見学に行きました。全ての面で検討しました、現状においてはタイミング的にも優位である。今現在、新保年度ですが移行するときに移転する必要がない。新保年度事務所がそのまま地区事務所になる。今は新保事務所と地区事務所が一緒に置かれている状況です。こういうことから作業部会全員一致で決定しました。新保年度で試行、川瀬年度で実施になります。川瀬年度はガバナー事務所は三条市、地区事務所は新潟市として完全に分かります。今は考えながら走ると言う状況で難しい時期です。8月10日に地区運営改善検討委員会があります。その場でこれからの細かいことが決まっていくと思います。

地区事務所とガバナー事務所の作業の分掌はどうするか（どちらが何を受け持つか）予算（財源）は分配するのか。職員の採用は、人数は など今は決まっておりません。これから決まっていくと思います。

今後とも情報は完全に開示します。「報告書を見たい」「調査データを見たい」という方はどうぞガバナー事務所までお出で頂ければ、資料は開示致します。決して固定的観念で決定したのでは無く、客観的データに基づいております。これからも皆様方に公に情報を出しながら地区事務所固定化についてやっていきます。

最後になりますが、私のPCにロータリー日本事務局よりメールがまいりました。イアンHライズリ会長の名前でお金を貸して欲しいというメールが来ることもあるそうです。どなたに行くかは解りませんが、そんな事は全くありませんので、お金は貸さないで下さい。蛇足ですが以上宜しくお願い致します。



SAAによって会の性格が厳格にも、また違った雰囲気にもなります。厳粛かつ和やかなとの目標を実践されていると感じました。

北ロータリークラブらしいクラブづくりを目指し、会員増強、ロータリー情報の協力、連携はしっかりしなければなりません。渋谷会長のテーマにもありますが、ロータリーの魅力をしっ

かりわかって頂く事が次の会員増強にも繋がる。先週の増強セミナーの講演では、年間6回新会員セミナー（入会3ヶ月以内）を開催すると退会防止に繋がると言われていました。地区としましても6回はできないですが、何回か地区としてロータリー情報の教育をやる機会を予定しています。

ロータリーは例会出席から始まると言われていますが例会に出席することでロータリーを知る事になると思います。ガバナー表彰でも連続出席50年、40年、30年の表彰を考えています。

2560地区としても出席重視を今後も続けていきたい。

職業分類につきましてはロータリークラブは職業人の集まりで1業種1名（1社）から広がりまして、現在はこちらのクラブは6名までとなっています。未充填の職業の充填に努めて頂きたい。

会員増強は純増100名の目標を立てました。山本年度で130名の新会員がいましたが、100名退会しました。計算通りに行かないのが現状です。

4月にクラブ満足度調査を行ないましたが、その中で例会に満足しているという回答が北クラブさんは92%という非常に高い結果でした。8%の方の意見を取り込み、例会に反映されることで退会防止に繋がるのではないかと。

こちらのクラブは5名の増強目標をたてられていますが、会員増強セミナーでは6名とお聞きしたように思います。是非6名の達成をお願いします。

会員を推薦される方が、大体50%ですが、チョット意識を高めて頂き会員を推薦して下さる会員が増えるようにして下さい。

会員選考についても「誰でもいい」ではなく、まさにこちらの委員会の規準通りです。

私共のクラブでもすぐ辞める方もあります。しっかりロータリーを理解して頂く事が重要です。例会ではスポンサーが隣に座るという事ですが、いいことですぜひ継続して下さい。

クラブ奉仕Bについては

今日で7回目のクラブ訪問ですが、なかなか面倒なご質問がありましてご期待に応えられるか自信がありませんがお答えします。

例会の活性化についてのアイデアは私にも解りません。ただこちらのクラブが積み重ねて作り上げられてきた雰囲気があります。それを少しづつでも変えられれば違ってくるのではないかと。委員会を開催する事はいい事です。ロータリー

に係わる事が少しでも増えれば感心も高まります。

ロータリークラブに入る目的は色々だと思いますが、ひとつは人脈を広げる、自分も情報を発信しますが色々な情報を得たい。合同例会、IMなどクラブの壁を超えて人脈を作る事もできます。

出席率を高める為の方法は難しいです。新会員を募集するとき、例会と仕事では仕事が優先だからと言っているのも現状です。

地区のHPの表紙も一新し、中身も変えています。各RCのHPとリンクしながら広報をやっていきます。地区では広報・公共イメージ向上委員会を作っていて、県内の新聞社、NHKをはじめ放送局の経営者の方に入っています。奉仕活動等がありましたら、地区に送って頂ければ確実にマスコミ関係に連絡するという組織を作りました。新潟南RCが鳥屋野潟近辺を清掃ということが先週BSNで放映されました。その中で富山会長が「私たちはこういう奉仕活動をやっています。私たちの仲間にはいりませんか」と言っていました。これは立派な公共イメージ向上になったと思っています。奉仕活動をやられましたら広報できる体制を取って頂きたい。

親睦活動においては、楽しくてしょうが無い、会員がどんどん入ってくる、退会者はしばらくいないというクラブがありました。東京のクラブを順番にメイクアップして回る、山登りをするなどロータリアン同士親睦活動を楽しんでいるという事でした。

実はロータリアンの家族はロータリーへの感心は低い結果が出ました。親睦活動にも是非ご家族同伴で参加して頂き、ご家族にもロータリー活動を理解していただきたい。

女性会員にも好評なプログラムを考える事はいい事だと思います。併せて若い人にも好評なプログラムを考えて、若い会員さんが増える事もお願いしたい。

スマイルBOXのコメントに関してはユーモアがあるという事も大事だと思います。

職業奉仕はロータリーの基本の基本です。山崎年度でガバナー補佐をやりました。その時、「職業奉仕とは」という冊子を頂きました。ちょっと紹介します。昭和初期の2・26事件で将校達が反乱を起こしました。教育上官渡辺大将だったそうですが、渡辺大将には小学生のお嬢さんがおられました。渡辺和子さんノートルダム清心学園理事長をやられた方ですが、29歳の時にアメリカのカトリックの信仰の道に入られ

た。130人の食事の為に皿とナイフ・フォークをセットしていたら、先輩のシスターから「今、何を考えていますか」と叱られた。「何も考えていません」「貴方は時間を無駄にしています」「やがてこの席に座る方の為に幸せにと心の中で祈らないのか」

漫然とただ並べていることは時間を無駄にしていると諭された。と載っていた事が心に残っています。職業奉仕は相手に対する思いやりの心、即ち愛の心と著者は言っていました。四つのテストができた経緯は皆さんご存じだと思いますが、倫理的な処ですが、こういう処も加味するという考え方も取り入れていたく事もいいと事です。

社会奉仕に関しては素晴らしい活動をされていると思います。五十嵐川クリーン作戦や、花火大会のゴミ持ち帰り運動等につきましても、イメージ向上に充分貢献できる事です。ぜひ地区事務所に報告頂きたいと思います。又地区としても植樹を計画しておりますが、こちらにも是非参加して頂きたい。素晴らしい活動をされている事が、会員満足度が高い数字にあらわれているのではないのでしょうか。

国際奉仕がロータリーらしい活動となっておりますが、地区では青少年交換の比率が高くなっています。青少年交換が青少年奉仕の活動に加わるのかどうかは解りませんが・・・。

トロント（カナダ）での国際大会への参加を地区として30人を目標としておりますが、もう少し多くなるように思います。是非ご一緒に参加をお願いします。

海外姉妹、友好クラブについてはこの地域は海外に出先を持って居られる企業が多くあるようです。ぜひ友好、姉妹クラブを締結、又はそうゆうクラブをご紹介頂きたいと思います。

グローバル補助金は単年度ではちょっと無理があります。1年、2年前から計画的に行なわないと申請も面倒な部分もあります。

ロータリー財団につきましてはこちらは年度初めに寄付額の申込み制度があるとお聞きしました。

他のクラブでこういうやり方もありますという事を紹介させて頂きたいと思います。

米山奨学は奨学生の顔が見えるので本当に役に立っている事が実感できますが、本当に役に立ってくるのは20年・30年後に表れるわけで

総括・好評：ガバナー補佐代理 丸山征夫様

現況報告書を見せて頂きました。今まで私が所属する南RCの報告書と他のクラブの物を比較

すが、外国でも増えています。学友が地元で学校を作ったり、奨学金を募ったりと子ども達に支援している事も聞きます。「奨学生が中国人ばかり・・・」などの意見もありますが、着実に成果が出ておりますので、こういう部分の理解も深めて下さい。

来年50周年記念事業も計画されています、参加されることもいいことです。

青少年奉仕に関してはインターアクト、ライラ、ロータリーアクトとありますが、正直、私は感心が薄かったのですが、インターアクトの大会や研修に参加しました。他の地区ではインターアクト、ライラにすごく力を入れています。日本のロータリークラブがこれほど力を入れているとは思いませんでした。

地区によってはライラ研修を年に2・3回やっているところもあります。ロータリーは次の若い世代を作るといふ事に力を入れているという事がガバナーという役になり初めて解ったという状況です。

危機管理委員会が地区にあります。青少年交換、米山奨学生、インターアクトなど世界でもセクハラが問題となっております。

日本の34地区で交通事故、地震、病気、セクハラなどに対応する為の保険を作ろうと動いています。

世界でみるとガバナーが訴えられて逮捕されたという事もあるようです。地区で起ったことはガバナーの責任となります。米山のカウンセラー、青少年交換の世話クラブなどをお願いしていますが違う国の人達にとっては価値観が違いますので充分注意して頂きたいと思います。

今日は本当にいい勉強をさせて頂きました。ご質問に対して的確なお答えができなかったと思いますが。

会員増強がロータリーのテーマと言われていません。7月号のロータリーの友に斎藤直美理事のメッセージが載っています。

日本のRCの40%（約900RC）が30人未満のクラブです。

今までと同じ事をして無理、地域作り、街作りをしながら、地域のニーズに応えられるクラブづくりを、という内容です。

こちらのクラブは6名の目標ですが、もっとふやして頂いて結構です、よろしく申し上げます。今日は本当にありがとうございました。

する機会は無かったので、いい機会を頂いたと思いました。

事前訪問の際もお話ししましたが、出席率の低さとスマイルBOXの金額の多さに驚きました。0%に近い出席率の方もあります。これに関し

ては小林委員長が頑張っておられるようですので、よろしくお願いいたします。私から以上です。ありがとうございました。

ガバナー歓迎会



開宴挨拶



乾杯

会員それぞれガバナーを歓迎して腕前を披露しました



中締め



新保ガバナー
丹治地区幹事
丸山ガバナー補佐代理
最後までお付き合い
いただきありがとうございました。